

# 大安寺報

第76号



曹洞宗 圓祥山大安寺  
住職：長岡 俊應  
副住職：長岡 俊成  
〒039-4401  
青森県むつ市大畑町  
本町 80 番地  
Tel 0175-34-2926  
Fax 0175-34-6426  
E-mail info@daianji.jp  
http://www.daianji.jp

## 名句・名言に学ぶ

坂村真民(仏教詩人)

生きる  
生きる  
生きる  
生きる  
生きる  
生きる  
生きる  
生きる  
生きる  
生きる

口ナウイルス感染症により大切な方を亡くされた方もいることでしょう。一方、コロナ禍によって「対面で人と接触できること」のありがたさをあらためて実感することができ、また、デジタル化によりテレワークが普及し、オンラインでの会議や学習が当たり前の中へと変化しました。「禍を転じて福となす」とはこのことです。この四年間は、まさに冒頭の詩にある「生きることのむつかしさ・ありがたさ・うつさくしさ」を実感した期間だったのではないのでしょうか？また同時に、神仏といった大きな存在に対して安寧を祈る日々でもあったのではないのでしょうか？冒頭の詩にある「まかせきつて生きる」とは、仏さまにすべてを任せて、あれこれ悩んだりしないで、守られて生きることに喜びに燃えて、生きることに大切さを伝えてくれます。年末始は、神仏に對し来る新年の安寧を祈る機会です。今年はそのに加え、「生きることの喜びに燃える」という志を立てる機会にいたしましょう。

## 仏事 Q&A 第五十一回

Q. 大晦日の行事について教えてください。  
A. 曹洞宗寺院では、大晦日のために限定して設けられた特別な法要が行われることはありません。  
ただし、大晦日の夜、深夜零時を挟む時間帯に、梵鐘のある寺院において、「除夜の鐘」を撞く行事が行われます。除夜の鐘は一〇八回撞くと言われます。この数の由来には諸説ありますが、その一つに人間の煩惱や苦しみの数を表しているという説があります。大晦日の夜に鐘を撞くことで私たちの心の塵を払い除き、清い新たな気持ちで正月を迎える、というのが、この場合の趣旨になります。

回数理由はさておき、除夜には、過ぎ行く一年を省みつつ、自分や家族など身近な人びとのことだけではなく、世界のすべての生きとし生けるものの安寧を願い、心穏やかに過ごすことが大切です。その気持ちは、除夜の時だけに限らず、新たな年の日々の心がけとして保っていかねければなりません。 出典：『仏事Q&A曹洞宗』(国書刊行会)

## 各行事の表書き

○正月 (ご祝儀袋可)	御礼銭
○春・秋彼岸	御礼銭 又は 祈禱料
○節句 (ご祝儀袋可)	御礼銭 又は 調誦料
○お盆	御礼銭 又は 調誦料 御施餓鬼



大安寺 公式ホームページ



大安寺 公式 facebook ページ

回数	年
一周忌	令和五年
三回忌	令和四年
七回忌	平成三十年
十三回忌	平成二十四年
十七回忌	平成二十年
二十三回忌	平成十四年
二十七回忌	平成十年
三十三回忌	平成四年
三十七回忌	昭和六十三年
四十三回忌	昭和五十七年
四十七回忌	昭和五十三年
五十回忌	昭和五十年
百回忌	大正十四年

【法事の際にご用意いただくもの】  
①御位牌 ※仮位牌は、忌明け(二十五日)もしくは(二十九日)まで  
②本堂にお供えする御供物(あげもの)少々(菓子・果物など)  
※可能であれば前日までに届けてください。当日になる場合は、法事開始十分前までに御持参ください。  
☆引き続き墓参をされる場合は、線香・ろうそく・供物・花・洗米(あらわれ)なども御持参ください。

## 各種講座のご案内(令和六年一月〜三月)

- ◆「月例写経・写仏会」(予約不要)  
日時：一月二十八日(日)、二月二十五日(日)、三月三十一日(日) 午後一時〜三時  
内容：ミニ法話と写経・写仏と茶話会  
場所：中広間 参加費一五百円 備考：椅子席
- ◆「黄昏坐禅会」(予約不要)  
日時：一月十四日(日)、二月十八日(日)、三月十日(日) 午後四時〜五時 ※坐禅指導希望の方は午後三時半集合  
内容：禅語紹介と坐禅  
場所：中広間 参加費無料 備考：椅子坐禅可能 服装：動きやすい服装で。(スカート・ジーンズ不可)

## 行事カレンダー(令和六年一月〜三月)

- 一月一日(月・元旦) 午前0時 「元朝大般若祈禱」(本堂)・「除夜の鐘」(鐘楼堂)
- 二月十五日(金) 午前十一時 「涅槃会法要」(本堂)
- ※お釈迦さまの入滅(涅槃)にちなみ、報恩感謝する法要です。
- 二月二十日(水・春分の日)
- 「春季彼岸会法要」(本堂) 午前十一時
- ※同日午後二時より、「永代供養墓苑合同供養祭」※荒天時は本堂にて

## 編集後記

コロナ禍が収束したものの、ウクライナをめぐる戦争が依然として終戦を迎えず、新たにガザ地区での紛争があったでしょうか？来る新年が、皆さま方にとって、穏やかで、また、実り多い年となることを祈念いたします。来年も何卒宜しくお願い申し上げます。(副住職)

## 次号のご案内

令和六年三月中旬に発行予定です。

大安寺の宗旨：曹洞宗 両本山：福井県 永平寺・神奈川県 總持寺 高祖：道元禪師 太祖：瑩山禪師  
ご本尊：釈迦牟尼仏 本尊唱名：南無釈迦牟尼仏(なむしゃかむにぶつ)